

# すこやか通信 ～性に関する学習だより～ No.2

香川東部支援学校 令和8年3月18日発行

本校では、年間を通して児童生徒の発達段階に応じた性に関する学習を行っています。

すこやか通信では、各部の学習の様子を保護者の皆様にお知らせします。ご家庭で一緒に考える際の参考にしていただけたらと思います。

## \*\*\* 小学部 \*\*\*

### 1年「かおをあらおう」

「顔が汚れているのは○?×?」というクイズから始めた洗顔の学習。顔には目や鼻などがあり、水で洗うときれいになることを学習しました。両手をお椀の形にして水をすくいながら、額、目、鼻、頬、口の順で頑張って顔を洗うことができました。タオルで拭いた後は「ピカピカ!」と嬉しそうに鏡で自分の顔を確認できました。洗顔を習慣にできるよう、体育の後や給食の後などに練習していきたいと思います。



### 2年「はみがきをしよう」

歯の形が「大きい歯」、「とがった歯」「平たい歯」と、いろいろな形の歯があることを、鏡を見ながら確認しました。歯磨きの歌と動画に合わせて、まねしながら歯磨きをすると、いろいろな歯ブラシの当て方で磨くことができました。給食の後も、手順カードや動画に合わせて丁寧に磨く練習をしていきたいです。



### 3年「おとこのことおんなのこと」

男の子と女の子の体の違いやトイレのマークの違いについて学習しました。多くの児童が、自分が利用しているトイレのマークを選ぶことができました。また、友達との適切な距離についても学習しました。もうすぐ4年生。少しずつ心も身体も大人に近づいていきます。仲の良い3年生ですが、大人への最初のステップとして男の子と女の子の違いや人との適切な距離感を日々の生活で伝えていきたいと思います。



### 4年「ひととのてきせつなきよりをしよう」

大好きで仲良しなお友達。でも近すぎると手や体が当たって嫌な気持ちになったりけんかになったりすることもあります。素敵で仲の良い4年生になるために、人との適切な距離を学習しました。遠すぎると挨拶や話を通じず困っていましたが、お互いの腕を伸ばした距離が適切な距離だと分かると、顔を見合わせて笑顔で挨拶やお話しをすることができました。また、学習が終わっても友達との距離を意識して関わろうとする姿も見られていました。これからも人との距離を意識できるよう、日々の生活でも言葉掛けを続けていきたいと思います。



### 5年「せいちょうするじぶんのからだ」

大人になるにつれて、目に見える変化や見えない変化があり、心も身体も大きく成長していくということを男女に分かれて学習しました。女子は初潮も始まる時期です。保健室の草野先生に、第二性徴について説明していただきました。学習の後半には、ナプキンの使い方について知り、一人ずつ実技練習をしました。どの児童も、手順を確認しながら丁寧に取り組むことができました。今後も成長を前向きに受け止めていけるよう、日々の生活の中で伝えていこうと思います。



### 6年「かっこいいちゅうがくせいになろう」

もうすぐ中学部に進級です。そこで、今まで学習してきた「清潔」「身だしなみ」「プライベートゾーンやパーソナルスペース」についての内容を今一度確認してみました。電子黒板を使って、人に見せてはいけない体の部分に色を塗ったり、ペアになって正しい距離感についてのロールプレイをしたりして、今までの学習を思い出しながら取り組むことができました。かっこいいちゅうがくせいを目指して、日々の生活でも言葉掛けをして意識できるようにしたいと思います。



**【A グループ (男子)】「すてきな大人になりましょう！」**

中学 3 年生から高校生、そして大人になると、ひげが生えて体に変化することを学び、ひげが伸びてきたら、きちんと剃ることを約束しました。また、みんなの前で、ズボンに触ったり、ズボンの中に手を入れたりしてはいけないことを確認しました。また、人との距離は「腕一本分くらい」離れたり、異性の体を触ったりしないことも約束しました。



**【A グループ (女子)】「プライベートゾーンとパーソナルスペース」**

プライベートゾーンは「自分だけの大切なところ」であり、他人に見せない、触らせない、お風呂できれいに洗うということを復習しました。思春期は気になる男の子と仲良くなりたい気持ちが芽生えますが、人との適切な距離は「腕一本分のスペース」をあけることも確認しました。そして、「触らせて」「見せて」「写真を撮らせて」など言われたときは、きっぱり断り、周囲の大人に相談するということを約束しました。



**【B グループ】「思春期の異性への気持ちについて」**

思春期の異性への関心や「好き」な気持ちについて知り、異性との適切なかわりについて考える学習をしました。誰かを「好き」な気持ちを、急に触る、近過ぎる距離、自分の思いを一方向的に押し付けるなどの行動で表すのではなく、「相手が嫌がることは絶対にしない」というルールを守って相手とかかわることが大切であることを確認しました。いつもと違う自分の気持ちに悩んだときは、周りの人に相談して気持ちを分かち合うことが選択肢の一つであることを学習しました。



**【C グループ】「異性との距離・接し方」**

異性との距離・接し方についてまずは、クイズに答えながら自分や相手がされたら嫌な気持ちや怖い気持ちになることが、相手に嫌われたり、時には犯罪行為になってしまったりすることを学習しました。その後、ワンアームという言葉から、話す時に適切な距離がちょうど手を伸ばした距離と同じになることを知りました。話しかける距離が近すぎる生徒も、その話を聞いて適切な距離で話すことを学習しました。



**【D グループ】「プライベートゾーンと異性との距離」**

プライベートゾーンは「人に見せない」「触らせない」などのきまりごとを復習しました。その後、動画を見て、人と話すときには適切な距離感があることを学習しました。腕一本分の距離が必要であることを知り、「ワンアーム」の合言葉を使って友達と実際に挨拶をしました。また、相手との距離が近すぎて嫌だったときには「やめて」と声を出して、自分から離れる必要があることも学習しました。



＜1-1＞「性に関する身近な情報と正しく向き合うために」

スマートフォンが普及した現在、通話やメールだけでなく、インターネットへアクセスすることで様々な情報を得るだけでなく、世界中の人とつながることができると言っても過言ではありません。高校生の性に関する意識は、このような情報化社会の影響を大きく受けます。身の回りにはあふれる多くの情報から誤ったものを信用してしまうと、性の被害や加害の危険に結びつく可能性があることを学習し、ロールプレイングを通して知らない人からのメールに対して適切な対応の仕方を考え、実践しました。積極的にロールプレイングに参加することができ、授業で伝えたかったことが深まりとても良い時間となりました。



＜1-2＞ 「性意識と性行動の選択」

自分自身が選択する性行動について学習をしました。友人や先輩から得られる性情報やインターネット、DVD、テレビ、雑誌などから得られる性情報は科学的に正確性に欠ける場合もあり、判断を誤らせる危険があることを学びました。



＜1-3＞「プライベートゾーンとパーソナルスペース」

男女の体の違いについてや、水着で隠す体の部分をプライベートゾーンと言い、他人に見せない、触らせない、写真を撮らせないことについて学習しました。また、他人が近付いてきた時、不快に感じる距離をパーソナルスペースと言うことも学習しました。他人のパーソナルスペースに入らないように、腕の長さ1本分距離を保つことを「ワンアーム」の合言葉で覚え、実践しながら学びました。



＜2-1＞「思春期とは」

思春期に起こる第二次性徴について学び、心身の変化には個人差があることを確認しました。また、インターネットなどから得られる性情報には誤りがあることや性感染症の正しい知識と予防の大切さについて考えました。



＜2-2＞ 「性トラブルにあわないために」

デートDVとは何か？「聞いたことはあっても僕には関係ない。」性被害とは何か？「私は被害にあわないから大丈夫。」といった考えを払拭するため、学級の中で話し合いながら、事例をもとに学習をしました。また、SNSからつながる性トラブルも増加していることから、SNS利用と性被害との関連性をグラフで見たり、事例紹介の漫画を読んだりして、身近に危険が潜んでいることや、SNSでの情報流出、なりすまし被害等について知り、自分事として認識することができました。



### <2-3> 「なかよしでも、、、」

「はじめにきいてね、ちよちよモンキー！」の絵本を題材に、なかよしの友達や先生なら、触ったり、くすぐったりしても良いのかを考えました。「本当は嫌だった。」とちよちよモンキーの友達が次々と答える場面では悲しそうな表情になっていました。その後、ロールプレイングをしながら、嫌だと言われたらすぐに止めることや、拒否の気持ちをジェスチャーで相手に伝える練習をすると、徐々に相手の様子を見て行動できるようになりました。



### <3-1> 「トラブルに巻き込まれたら」

電車内で異性の足元に自分の物を落としたらどうするかを考えました。対処法として、相手に声を掛けることや相手に近付かずに足を使って拾うなどの意見が出ました。痴漢に間違えられたら、何もしていないことをはっきりと言うこと、上手く言えないときは保護者に連絡してもらおうと考えることができました。



### <3-2> 「大切な心と体を守るために」

卒業を控え、安心して社会に旅立つための学習になりました。より良い人間関係を築くための適切な距離感を知り、デートDVに遭ってしまったときの対応や窓口について学ぶとともに、ロールプレイングを通してイメージを深めることができました。



### <3-3> 「身だしなみ」

高等部3年生は外部講師をお迎えして、社会人としての基本的な身だしなみとして、スキンケアやメイクアップ、ヘアケアなどについて、実践を行いながら学習しました。初めてのスキンケアやメイクアップに真剣に、そしてわくわく、ドキドキしながら取り組み、学ぶことがたくさんありました。3組では、後日もう一度、洗顔や整髪を行ってみました。顔に洗顔料をつけて、丁寧に洗ったり、髪を自分でといてみたりしました。身だしなみに関心を持ち、自分でできることから始めてみようと思いました。

